

地域づくり協議会通常総会開催



▲通常総会の様子

仏生寺地域づくり協議会は、今年度で設立6年目を迎えます。

これまでに、廃校となった旧仏生寺小学校体育館の整備やカローリング大会開催などによる施設の利活用、ハトムギワゴンによる外出支援や地区防災計画の作成、防災備品の整備のなどさまざまな取り組みを行ってきました。

これからも仏生寺地域で安心して暮らし続けることができ、よりよい仏生寺地域にするため、地域の身近な課題を解決するため、住民一人ひとりに、あるいはそれぞれの団体に地域づくり活動に関心をもってもらい、地域全体で意見を出し合い、連携・協力して事業を推進していきたいと考えております。

これにより、「人とひとがつながり、生き活きた、支え合う仏生寺」を目指したいと思います。



仏生寺地域づくり協議会とは

自治振興委員会、公民館、民生児童委員協議会、青年団、長寿会などの各種団体が一つの協議会を作り、地区が抱える課題解決や地域活性化に取り組むものです。

仏生寺地域づくり協議会の通常総会が5月10日（木）、仏生寺公民館で開かれました。

総会には氷見市地域振興課長ら来賓の方々と、代議員約40名が出席し、以下の5つの議案について審議が行われ、原案のとおり、承認されました。

議案第1号 平成29年度事業報告について

議案第2号 平成29年度収支決算について

議案第3号 役員改選について

議案第4号 平成30年度事業計画（案）について

議案第5号 平成30年度収支予算（案）について

仏生寺地域づくり協議会役員

平成30年度～平成32年度

役職	氏名	役職
会長	屋敷 宗一	有識者(元自治振興委員)
副会長	根山 仁志	自治振興委員会委員長(鞍骨)
副会長	松下 正市	公民館長
理事	木村 清治	自治振興委員会副委員長(寺中)
理事	西田 真一	自治振興委員(惣領)
理事	中田 利彦	自治振興委員(大覚口)
理事	吉野 正隆	自治振興委員(上中)
理事	橋本 郁夫	自治振興委員(吉池)
理事	田村 義政	自治振興委員(細越)
理事	清水 一松	自治振興委員(上原)
理事	小林 進	自治振興委員(大窪)
理事	堂下 秀行	民生委員児童委員協議会会長
理事	檜木 美千代	健康づくりボランティア代表
理事	曾根 桐昇	社会体育推進協議会会長
理事	尾矢 公道	長寿会会長
理事	蓮間 宗将	青年団長
理事	蓮間 宗昭	消防分団長
理事	高田 新司	交通安全協会支部長
理事	松下 正市	防犯組合長
監事	谷 敏	自治振興委員(鉾根)
監事	片田 義治	自治振興委員(脇之谷内)
事務局長・会計	西尾 忠雄	有識者(元自治振興委員)

市内初！ 仏生寺地区防災計画策定

仏生寺地区の居住区域のほぼ全域が、富山県から土砂災害警戒区域、又は特別警戒区域に指定されており、日頃から万が一の災害等に備えておくことが重要です。また、先の東日本大震災では、地域の絆の大切さや自発的な自助・共助による防災活動の重要性が認識されております。

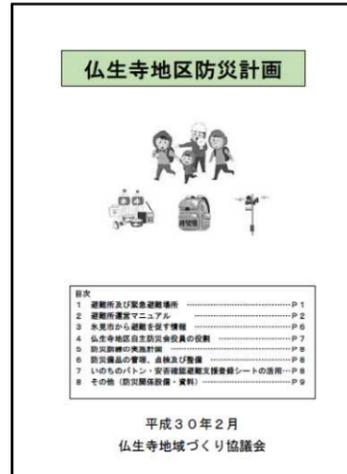
そこで、地域づくり協議会では、自分達の住んでいる地域に災害が起きることを想定し、そのための準備（平常時の取り組み）や災害発生時に自発的な行動がとれるように定期的に防災訓練などを実施することなどを盛り込んだ「仏生寺地区防災計画」を策定しました。

平成28年度に実施した防災マップ・福祉マップ作成会で作成された意見や定期的な実施している情報伝達訓練、避難訓練など、これまでの防災に関する取り組みを反映させ、地区の特性に応じた内容となっています。

このような地区防災計画の策定は、市内では初めてとなります。



▲市長へ地区防災計画書を提出



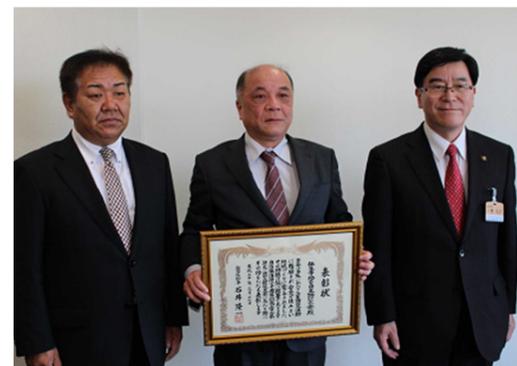
完成した地区防災計画は、「地区防災計画書」と特に重要な事項を抜粋し、生活便利帳に盛り込んだ「地区防災・生活便利帳」（平成30年3月全世帯配布済み）の2種類の冊子にまとめ、3月21日（水）、林市長へ提出しました。

今後は、この計画に基づき、万が一の災害発生時に自発的な行動がとれるよう訓練等を継続していくことが大切です。

《仏生寺自主防災会 功労表彰受賞》

自治体消防70周年記念防火・防災推進大会が、3月17日（土）、県民会館で開催され、これまでの活動が評価された仏生寺自主防災会（根山仁志会長）が、県知事から功労表彰を受けました。

3月27日（火）には、市役所で林市長に表彰を報告し、「さらなる地区の安心安全に向けた取り組みを今後さらに進めたい」などと決意を語りました。



ハトムギワゴンサポーター研修会を開催

ハトムギワゴンサポーター研修会が、3月1日（木）仏生寺公民館クラブハウスで開催され、約30名の参加がありました。参加者は、集落毎にテーブルに別れ、市社会福祉協議会職員の説明を受けながら、「福祉マップ」や「いのちのバトン」の更新作業などを行いました。いずれも、災害、急病等の緊急時には、地域住民の命を守るための重要な情報となるものです。情報の定期的な確認・更新作業の重要性を確認しながら、作業を行いました。

その後、屋敷会長から、平成30年度のハトムギワゴン運行計画や利用者に対する配慮等の説明がありました。また、サポーター間で意見交換し、情報共有に努めました。



▲ 研修会の様子

氷見市主催「まちづくり塾」仏生寺で開催



▲ 第1部の様子

氷見市主催「平成29年度 まちづくり塾」が2月27日（火）、旧仏生寺小学校で開催されました。

まちづくり塾は、氷見市が市内21地域で設立を目指す「地域づくり協議会」の活動を理解してもらうため開催されたもので、氷見市自治振興委員連合会役員など約60名が参加しました。

第1部は、体育館でカローリング体験や、防災備品等の見学を行いました。

第2部は、屋敷会長が講師となって、仏生寺地域づくり協議会の活動報告が行われました。



▲ 第2部の様子

仏生寺地区で開催された理由は、氷見市で最初に地域づくり協議会を設立し、住民交流、福祉、防災等の活動に熱心に取り組んでいるため選定されたものです。

第5回カローリング大会開催

第5回仏生寺カローリング大会が6月10日（日）、旧仏生寺小学校体育館で開催されました。大会には、過去最多の31チーム、約120名の参加がありました。各チーム2試合ずつ試合を行い、勝ち数や得点で順位を競いました。（成績は下記のとおり。）各世代から参加者があり、会場のあちこちから、歓声や笑い声が聞かれ、住民交流のよい機会となりました。

大会結果

【表彰】

- ・優勝 大窪D（小林 進、荒井俊治、清水祐子）
- ・次勝 総領F（西田友洋、西田孝志、前田和宏）
- ・三位 鞍骨B（地家 明、宮沢健一、堂下国暁）

【主催】仏生寺地域づくり協議会

【共催】仏生寺自治振興委員会、仏生寺公民館

【後援】北日本新聞社

【主管】仏生寺社会体育推進協議会



▲優勝した大窪Dチーム

この大会の昼食は、毎回、防災訓練の一環として、防災用大鍋で豚汁等の炊き出しを行い、参加者に提供しています。調理は、仏生寺体育推進協議会メンバーの指導のもと、各集落の自主防災会炊き出し班員が輪番制で協力しています。今回は、非常用食品「アルファ米」の炊き出しも行い、参加者に試食してもらいました。大変おいしいと好評でした。



▲非常用食品アルファ米（右）



▲大会の様子



▲炊き出し訓練の様子

★ボランティア大募集★

仏生寺地区地域づくり協議会では、外出支援（車の運転又はその助手）、広報編集・発行のボランティアを募集します。活動日数は年に数回の予定です。

【問い合わせ】屋敷（TEL91-6467）又は西尾（TEL91-6651）